

# 9 月市長定例記者会見

日時：令和 5 年 9 月 7 日（木） 午前 9 時 30 分

場所：掛川市役所 5 階 全員協議会室

## 1 開 会

## 2 市長話題提供

- (1) 令和 6 年度行政経営方針 **【企画政策課】** **資料 1-1**
- (2) 健康アプリ「きんトレ」登録状況など報告 **【健康医療課】** **資料 1-2**
- (3) 今注目の掛川三城 関連事業を紹介 **【観光交流課・文化・スポーツ振興課】** **資料 1-3**

## 3 情報提供

- (1) 全国茶品評会で掛川市が 4 年連続 25 回目の産地賞受賞 **【お茶振興課】** **資料 2-1**
- (2) 令和 5 年度敬老会 100 歳高齢者の祝福に市長が自宅訪問 **【長寿推進課】** **資料 2-2**

## 4 行事予定

- (1) 第 19 回市民スポーツ交流フェスティバル **【文化・スポーツ振興課】** **資料 3-1**
- (2) 掛川城ブルーライトアップ 手話言語国際デー **【福祉課】** **資料 3-2**

## 5 議会日程

本会議

- 開 会 8 月 2 9 日 (火)
- 一般質問 9 月 1 1 日 (月)～1 3 日 (水)
- 閉 会 9 月 2 9 日 (金)

## 6 質疑応答 (進行：幹事社 静岡朝日テレビ・中日新聞)

## 7 閉 会

次回 市長定例記者会見 令和 5 年 1 0 月 1 0 日 (火) 午前 9 時 30 分～

## 掛川市記者会見 資料1-1

## 令和6年度「掛川市行政経営方針」策定

～少子・高齢・多死社会に対応する、「人と環境が持続するまち」の確立に向けて～

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・珍しい

## 【目的・概要】

掛川市総合計画を着実に推進するとともに、目まぐるしく変化する社会情勢に適切に対応し、持続可能な行政運営を確立するため、次年度の取組方針を定めました。

## 【アピールポイント】

令和4年度は、出生数が過去最少となるだけでなく、死亡数が過去最多を更新しており、少子・高齢だけでなく、本格的な「多死社会」を迎えていることから、令和6年度の行政経営は、多死社会等の急速な社会情勢の変化を起因とする諸問題に早期に対応しつつ、人と環境が持続可能なまちづくりを基本方針としています。

## 1 行政経営方針とは

第2次掛川市総合計画の行政評価結果や、目まぐるしく変化する社会情勢に適切に対応し、持続可能な行政運営を確立するために、次年度の取組方針を示すものです。

## 2 掛川市を取り巻く現状と課題

## (1) 社会状況

掛川公共職業安定所における6月の有効求人倍率 0.89倍（全国値は 1.30倍）  
全国消費者物価指数 前年同月比 3.3%上昇

## (2) 人口動態

自然動態 694人減（出生数 722人・死亡数 1,416人）

## (3) 市民生活（高校生意識調査結果）

将来的に掛川市に住みたい 15.0% 掛川市で就職したい 8.1%

## 3 令和6年度行政経営の基本的な考え方

第2次掛川市総合計画ポストコロナ編で掲げる将来像「希望が見えるまち・誰もが住みたくなるまち掛川」の実現を目指し、『人と環境が持続可能』で、いつでも・誰でも・何度でもチャレンジでき、一生涯学び続けることができるまちづくりに全力を尽くします。

また、SDGs、ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョンの視点、DXやデジタルの活用による業務改革や新たな価値の創造のほか、多死社会を起因とする諸問題への対応を共通事項とし、第2次掛川市総合計画ポストコロナ編に位置付ける7つの「戦略の柱」別に重点施策を設けました。

## ■本件に関する担当者

企画政策課経営戦略係 西村（電話 0537-21-1127）

★あなたの夢、★  
描いたつづきは  
★掛川で。★

# 令和6年度 掛川市行政経営方針

～少子・高齢・多死社会に対応する、「人と環境が持続するまち」の確立に向けて～

## 1 行政経営方針の位置づけ

掛川市行政経営方針は、第2次掛川市総合計画及び第2期地域創生総合戦略の行政評価の結果や、目まぐるしく変化する社会情勢に適切に対応し、持続可能な行政運営を確立するために、次年度の取組方針を示すものである。

## 2 掛川市の現状と課題

### (1) 社会状況

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、全国的に経済活動が再開されつつある中、令和5年4～6月期のGDP成長率（季節調整済前期比）は、1次速報値（令和5年8月15日内閣府発表）において、実質1.5%（年率6.0%）となった。県内の雇用情勢を見ると、令和5年6月の有効求人倍率（季節調整値）は1.26倍で、全国値（1.30倍）を下回る傾向が続いている。掛川公共職業安定所における同月の有効求人倍率は0.89倍（前年比0.17ポイント減少）と昨年12月以降減少し続けていたが、6か月振りに増加した。

また、令和5年7月分の全国消費者物価指数は、前年同月比で3.3%の上昇（前月比0.4%上昇）となっており、幅広い品目で上昇する傾向は今後も当面続くと予想されている。

長期に渡る世界的な感染拡大に加え、ロシアのウクライナ侵攻の影響により、世界的な食料やエネルギー価格の高騰が今後も続く見込みであることから、経済の回復に向けた施策展開が引き続き重要である。

### (2) 人口動態

総務省が発表した住民基本台帳に基づく令和5年1月1日時点の日本人の総人口は、約1億2,242万人で、前年比約80万人減（0.65%減）と、14年連続で前年を下回り、減少幅は過去最大となり、東京圏（東京、埼玉、千葉、神奈川）も2年連続減等、全都道府県で減少した。静岡県は、前年比24,602人減（0.67%減）で、減少数では、北海道、兵庫県に次いで3番目に多く、少子化に加え、県外への流出に歯止めがかかっていない状況となっている。掛川市の人口は、115,873人で、前年比545人減（0.47%減）であった。また、全国における外国人の総人口は、約299万人で、前年比約29万人増（10.70%増）と、令和2年以来3年ぶりに増加に転じている。新型コロナウイルスによる入国制限が緩和されたため、留学生や技能実習生らが戻ったことが寄与している。なお、掛川市の令和5年4月1日時点の外国人住民数は4,774人で、前年比478人増（10.01%増）と、リーマンショック（平成20年同月5,542人）以降増加傾向が続いている。

掛川市の人口の自然動態は、令和4年度の出生数は722人（前年比121人減）に対し、死亡数が1,416人（前年比84人増）となり、694人の減少となっている。出生数の急激な落ち込みだけでなく、死亡数が過去最大を更新する等、「少子」かつ「多死」社会の傾向は今後も更に進み、特に死亡数は、2040年（令和22年）頃にピークを迎えると予想されている。

このような今後の急激な人口減少・多死社会を迎えるなかでも、都市として持続可能であるために、行政だけでなく、市民や企業等が一体となり、それぞれの強みを活かし地域の様々な課題を解決し、交流人口や移住・定住人口の増加へつなげていくことが重要である。

### (3) 市民生活

令和5年度市民意識調査では、掛川市が住みやすいと思う市民の割合は80.5%であり、前年度(77.0%)と比較して3.5%増加と、平成29年以降で初めて80%を超えた。住みやすい理由は広域交通が整備されていることが最も多く、一方、住みにくい理由には、買い物環境が充実されていないことや、地域内公共交通が整備されていないことが挙げられている。また、満足度が低く、優先度が高い施策には、安心して出産・子育てできる環境整備、様々な福祉課題の解決、公園の充実や商工業の発展等が挙げられている。

高校生を対象とした意識調査では、「掛川市に愛着がある」は35.8%、将来的に「掛川市に住みたい」は15.0%、「掛川市で就職したい」は8.1%であった。また、掛川市以外で就職したい理由としては、「都会で働きたい」が34.7%、「掛川市に自分が就きたいと思う仕事がない」が22.0%であった。

様々な施策が功を奏し、市民の多くが、掛川市は「住みやすいまち」であると感じている一方、高校生の地域への愛着や定住志向は減少傾向が顕著となっている。調査結果からも、若い世代・子育て世代を対象とした施策の充実が求められていることが見えている。

## 3 令和6年度の行政経営の基本的な考え方

上記に記載した掛川市を取り巻く社会状況、人口動態及び市民生活のほか、近年、地球温暖化による気候変動の影響は顕著で、大型化した台風や集中豪雨、猛暑等の異常気象による自然災害が全国各地で発生しており、掛川市においても、令和4年の台風15号や今年7月の突風では、市内に甚大な被害もたらされるなど、市民の安全・安心を守る施策を優先的に取り組むことが喫緊の課題となっている。また、国際情勢をめぐる先行きの不確実性が増す中、原油価格や物価高騰等により、あらゆるモノの値段が上昇しており、今後も、この傾向は長期化が想定されている。

令和2年年初に端を発した新型コロナウイルス感染症の拡大は、経済活動に深刻な影響を及ぼし、現在も市民生活に影響を及ぼしている。掛川市の財政状況は、健全な段階を維持しているものの、人口減少・少子高齢化・多死社会への対応、学校再編や新廃棄物処理施設建設の今後の進捗により、非常に厳しい財政運営になることが想定されている。更に、人口減少の影響により、企業、地域や市役所等における人材の確保が既に困難になりつつある。少子・高齢・多死社会の進行は、現時点で問題が顕在化していなくとも、今後、様々な行政経営に影響を及ぼす可能性がある。

このような状況から、令和6年度においても、第2次掛川市総合計画ポストコロナ編で掲げる将来像「希望が見えるまち・誰もが住みたくなるまち掛川」の実現を目指し、引き続き『人と環境が持続可能』で、いつでも・誰でも・何度でもチャレンジでき、一生涯学び続けることができるまちづくりに全力を尽くすこととする。

## 4 令和6年度「戦略の柱」別の重点施策

令和6年度の行政経営の基本的な考え方に基づき、令和6年度における第2次掛川市総合計画ポストコロナ編に位置付ける7つの「戦略の柱」別の重点施策は下記のとおりとする。

また、それぞれの戦略の柱が相互に連携することにより、限られた資源の効果的な活用に繋がることから、部署・施策横断的に取り組むこととする。

なお、SDGsの推進、ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョンの視点、DXやデジタルの活用による業務改革や新たな価値の創造のほか、多死社会を起因とする諸問題への対応を全ての分野における共通事項とする。

(1) 【教育・文化分野】生涯にわたりころざし高く学び心豊かに暮らすまち

・ 子どもファーストの教育環境整備

施設一体型の小中一貫校の建設や部活動の地域展開等、未来に生きる子どもたちのためのより良い教育環境の整備を着実に推進する。

・ 生涯学習による心豊かな人づくり

子どもから大人までが、互いに交流しつつ、主体的・対話的に多様な学び活動ができる場づくりを進め、現代の社会変化に対応した生涯学習による人づくりを行う。

(2) 【健康・子育て・福祉分野】誰もが健やかに、安心して幸せな暮らしをともにつくるまち

・ 包括的な少子化対策

これまで実施してきた待機児童対策としての施設整備に一区切りがついたことから、次の段階として、子育て世代への経済支援や遊び場などの環境整備、早い時期から妊娠・出産の知識を持ち、自分の身体と健康への意識を高める取組の普及等、きめ細かい取組を進める。

・ 誰でも活躍できる社会の構築

発達支援、障がい、虐待、要介護、認知症、生活困窮やひきこもりなど、地域を取り巻く複雑・複合化する課題に対する取組を一層強化し、誰もが掛川市を住みやすいと感じ、まちづくりの一員として参画できる環境の整備を推進する。

(3) 【環境分野】美しい自然環境と共生し、エネルギーの地産地消と資源循環を実現した持続可能なまち

・ ごみ減量の更なるステージへの到達

処理するごみの総量を減らすことは、環境負荷軽減だけでなく、新たな廃棄物処理施設にも大きく影響することから、紙おむつ・生ごみ・プラごみ・剪定枝の資源化の仕組みについて検討を進める。

・ 海岸線地域ビジョンに基づく施策展開

総延長 10Km に渡る掛川市の海岸線地域には、多種多様な産業・農業が広がっていることから、この高いポテンシャルを更に活用し、海岸線地域の発展を市全体の発展に波及させるため、海岸線地域ビジョンに基づく施策を重点的に実施する。

(4) 【産業・経済分野】新しい技術と多様な働き方から活力ある産業を生み出す、世界に誇れるお茶のまち

・ 持続可能な企業経営の支援と、誰もが働ける就業環境づくり

資材高騰、人口減少による経済の縮小や人材不足等、早期に解決が必要な課題が山積していることから、地元企業の支援を強化する。人材不足に関しては、再就職者、高齢者や障がいのある方の就業機会の促進のほか、多様な働き方を実現できる取組を支援する。

・ 持続可能な農業の確立

農産物価格の低迷、農業従事者の高齢化及び後継者不足等、農業者をとりまく情勢が厳しさを増していることから、高付加価値、高効率農業への転換を図る等、生産から販売まで担い手が確保され、未来に渡って安定した農業基盤の確立を支援する。あわせて、茶業版フェアトレードの推進や有機農業実施計画に基づく取組を強化する。

(5) 【シティプロモーション分野】魅力ある暮らしとホスピタリティにより、選ばれるまち

・観光及びシティプロモーション施策の一体化による交流・関係人口の増加

掛川市が持つ歴史的・文化的な地域資源のブランドイメージを確立・定着させ、観光情報や移住政策等、対象者毎に適時適切な手段による情報発信を行う。また、かけがわ茶エンナーレ、掛川城開門 30 周年事業や大河ドラマ関連のイベントなどを活かした市民の地域への愛着醸成や、国内外を対象としたシティプロモーションを推進する。

・ふるさと納税制度の推進による財源確保と関係人口の増加

ふるさと納税制度の更なる活用を図り、掛川市の魅力を積極的に発信し、貴重な財源の確保だけでなく、掛川市のファンの増加を図る。

(6) 【安全・安心・都市基盤分野】災害に強く安全で安心な暮らしを支える基盤を整えたまち

・総合的な治水対策による水害に強いまちづくり

気候変動の影響による水災害の激甚化・頻発化に対応し、持続的に安心して暮らすことのできるまちの形成に向け、総合治水計画に基づく事業を重点的に実施する。

・人が集い、賑わう中心市街地の再形成

掛川駅を中心とした地域を、産業、商業と歴史文化が融合した魅力的な中心市街地として、お茶のまちづくり拠点施設整備やウォーカブル推進事業等と連携し、市内外から多くの人が集まる快適な空間として再形成を進める。

・不動産を負動産化させない空き家対策の推進

多死社会の突入に伴い、住宅や土地等不動産の相続の急増が予想されるなか、負荷・負担になる不動産を増加させない、事前の対策を図る。

(7) 【協働・広域・行財政分野】協働と連携により誰もが支えあい役立ちあうまち

・持続可能な自治体運営の確立に向けた支援

同居率の低下や、地域活動に関する考え方の多様化等による自治体加入率の低下だけでなく、人口減少や高齢化の進行により、自治体の運営に様々な課題が生じていることから、持続可能な自治体運営に向けた改革を行う。

・持続可能な行政経営に向けた改革の推進

限られた人員や財源の中でより質の高い行政サービスを提供するために、働き方改革や更なるDXのほか、民間資源や新たな官民連携の仕組みを積極的に活用する。また、事務事業の検証等による既存事業の廃止を含めた見直しや、公共施設再配置の推進等、今後控えている大型事業の財源確保ができるよう、適正な行政経営に向けた全庁的な改革を推進する。

## 掛川市記者会見 資料1-2

きんじろう健康アプリ「きんトレ」  
登録状況など報告！

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・珍しい

## 【目的・概要】

掛川市公式のきんじろう健康アプリ「きんトレ」は、今年2月のリリースから半年で、2,000人を超える方に登録していただいています。昨年度までの紙マイレージ制度と比較し、多くの若い世代の方にアプリを活用した健康づくりに取り組んでいただいています。

毎日少しずつ貯めたポイントは、応募により抽選ですてきな特典と交換でき、このたび、令和5年度の応募スケジュールと特典の内容を紹介するページを市ホームページに開設しました。特典は、今後随時更新していきます。

## 【アピールポイント】

- 健康アプリ「きんトレ」は、半年で登録者2,000人を超えました。
- 市民に還元する特典は、企業スポンサーから提供していただいております。企業等と連携して、「市民とまちの元気づくり」を推進する取り組みを進めています。
- 今後はさらに協力企業を募り、特典については、随時更新していきます。

- ポイントスケジュール
  - 獲得期間：登録日～令和6年3月31日
  - 応募期間：令和6年3月1日～3月31日
  - 抽選・特典受取期間：令和6年4月
- 特典の内容 市ホームページで随時更新
- その他 【参考】「きんトレ」アプリの登録者について
  - 登録者数：2,175人（令和5年8月10日現在・2月10日リリースから半年経過）
  - 内訳 男性813人(37%)・女性1,077人(50%)・不明285人  
市内1,985人(91%)・市外176人(8%)・不明14人  
年齢層 50代22%・40代18%・60代18%・30代12% ※別紙参照

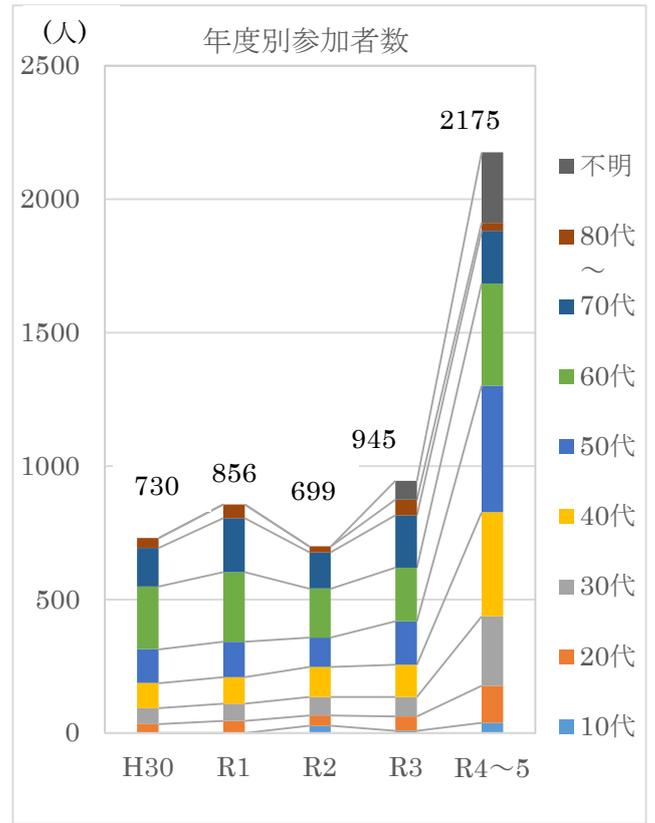
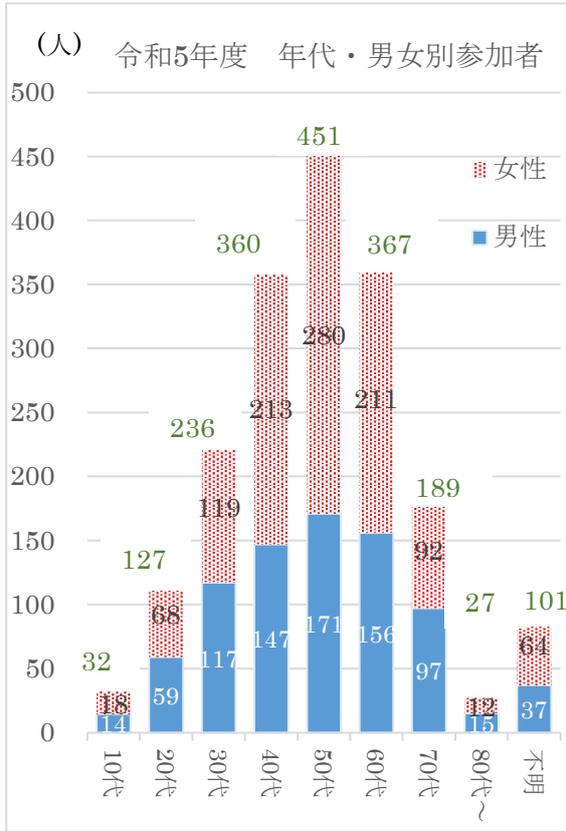
## ■本件に関する担当者

健康医療課健康企画係 湯澤・川添（電話 0537-23-8111）

あなたの夢、  
描いたつづきは  
掛川で。

**【参考】「きんトレ」アプリの登録者について**

・登録者数：2,175人（令和5年2月10日リリース、8月10日現在登録者数）



（注） H30～R3は6カ月間事業、R4.2からは通年事業のため、R5.2～R5.8の6カ月間で数値を比較。

**【参考】ポイント特典の一例**

●三井住友海上エイジェンシー・サービス賞  
「きんじろうポシェット」

市民からの「アプリで歩数を計るためには、スマホを持ち歩かないといけないのよね…」という声をスポンサー様にお伝えしたところ、スマホを持ち歩けるポシェットを製作してご提供いただきました。



●雪印ビーンスターク賞 大人のための粉ミルク「おなかにやさしい」  
アプリスポンサーのリンク先では、粉ミルクを使った健康レシピを紹介しています。

※企業スポンサーについては、継続して募集中です。

## 掛川市 記者会見資料 No.1 - 3

## 今注目の掛川三城 ～関連事業を紹介～

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

### 1 マインクラフト高天神城

#### 【目的・概要】

NHK大河ドラマ「どうする家康」では、掛川城、高天神城が登場し、市内外からも見学者も増加し注目を集めています。

しかし、市内小中学生の掛川三城の認知度は、天守閣のある掛川城を除けば決して高いものとは言えず、若年層に対しいかに関心をもってもらうかが課題となっています。

そこで、子どもたちの間で利用者も多いコンピューターゲーム「マインクラフト」を援用して、市内小中学生に高天神城に慣れ親しんでもらうことを目的とした事業です。

#### 【アピールポイント】

- マインクラフトで山城を復元するのは、全国的にも珍しい。
- 静岡県が進める VIRTUAL SHIZUOKA 構想による3次元点群データを利用。3次元点群データの新たな活用として注目される。
- 作成にあたっては、常葉大学造形学部とコラボ。
- 日本初のマインクラフト公認プロマインクラフトマスターのタツナミシュウイチ氏による監修。

#### 【マインクラフトによって何ができるかの】

- ・実際に歩いているかのように城内を探検。
- ・高天神城平面図、3次元点群データ、発掘調査成果などから可能な限り忠実に山城を復元。
- ・堀をより深くしたり、建物を建てたりなど自分だけのオリジナル高天神城を作成。
- ・徳川軍、武田軍に分かれての模擬合戦。

#### 【公開等】

- ・9月末公開。
- ・マインクラフトを利用するための基本環境として、ゲーム機 (Switch・PS4 など) もしくはパソコン (Windows・Mac・Linux) にインストール。
- ・マインクラフト高天神城に入るには、事前に市の申込みフォームに登録、ID とパスワード取得し参加する。

## 2 掛川三城関連謎解きイベント

### 【目的・概要】

掛川三城を活用し、市民に謎解きを通じて掛川市の歴史文化をより深く知ってもらう機会の創出するものです。また、全国の謎解きプレイヤーを、誘客して掛川を周遊してもらおうとするものです。

### 【謎解きイベントとは】

- ・参加者自身が物語の主人公として進行する体験型イベント。
- ・会場は、商業施設やテーマパーク、町なかやホールなど様々な場所で行える。
- ・巧妙に仕組まれた謎をみんなで協力して解き、解けたときの「アハ体験」：ひらめきや気づきの瞬間に「あっ！」と感じる体験を共有できる。

### 【今回の謎解きイベントの特徴】

- ・掛川城周辺をまち歩きしながら遊べる。
- ・謎解きの問題として、掛川城・高天神城・横須賀城をはじめとした掛川市の歴史資源を活用。
- ・謎解きを通じ、掛川市の歴史文化を知ってもらう。
- ・全国の謎解きプレイヤーを誘客、掛川を周遊してもらう。

### 【開催日時・場所】

- ・日程 11月18日（土）午前9時から午後5時
- ・場所 掛川駅から掛川城エリア
- ・実施方法  
掛川駅特設ブースにて謎解きキットを入手。  
参加者はキットを持って各自まち歩きしながら、7つのポイントを巡り謎を解いていく。  
回答の確認とヒントは、LINE Botにて配信。

## 3 掛川城開門30周年記念事業 第1回実行委員会の開催

### 【目的・概要】

掛川城天守閣は、平成6年4月に全国初の本格木造で復元され、令和6年4月に開門30周年を迎えます。市は、歴史と伝統文化が息づく街としてこの天守閣がもたらしてきた恵みに感謝するとともに、その魅力を限りなく活かした新たな歴史づくり、まちづくりを進め、市が誇る貴重な歴史的資産を未来へとつなぐための新たな門出とする機会として記念事業を実施するものです。

### 【開催日時・場所等】

- ・とき 令和5年9月7日（木）午後1時15分～
- ・ところ 市役所5階 全員協議会室
- ・主催 掛川市
- ・内容 (1) 掛川城開門30周年記念事業の趣旨説明  
(2) 基調講演 小和田哲男先生（静岡大学名誉教授）  
(3) 協議事項  
① 掛川城天守閣の事業効果と課題の意見交換  
② 掛川城開門30周年記念事業のありかた、方向性、テーマ検討

---

■本件に関する担当者

観光交流課

観光交流係 戸塚・神谷（電話 0537-21-1121）

文化・スポーツ振興課

文化政策係 西郷・石川（電話 0537-21-1126）



あなたの夢、  
描いたつづきは  
掛川で。

## 全国茶品評会で掛川市が4年連続25回目の産地賞受賞 山東茶業組合が農林水産大臣賞を2年連続受賞

第77回全国茶品評会の審査会が8月22日～25日の4日間にわたり、福岡県八女市において行われ、25日に審査結果が発表されました。掛川市は深蒸し煎茶の部において産地賞を受賞し、過去最多となる4年連続25回目の産地賞受賞を成し遂げました。

本品評会には、市内14工場から23点が出品され、深蒸し煎茶の部において「山東茶業組合」が2年連続で農林水産大臣賞に輝いたほか、市内茶生産者が1等の5枠うち3枠に入賞しました。

### 【アピールポイント】

- ・ 深蒸し煎茶の部で4年連続25回目の産地賞受賞
- ・ 山東茶業組合が最高位の農林水産大臣賞を2年連続受賞
- ・ 同部で1等の5枠のうち3枠に市内の生産者が入賞

### 【出品点数及び入賞点数】

出品茶種	出品点数	入賞点数		
		1等	2等	3等
深蒸し煎茶	102 (23)	5 (3)	10 (4)	15 (6)

※ ( ) 内は掛川市の出品点数及び入賞点数

### 【上位(1等)入賞者】

賞名	順位	入賞者
農林水産大臣賞	1	農事組合法人 山東茶業組合
全国茶生産団体連合会会長賞	4	掛川中央茶業 株式会社
全国茶商工業協同組合連合会理事長賞	5	農事組合法人 掛川城南茶業組合

#### ■ 本件に関する担当者

お茶振興課お茶振興係 寺田・掛川 (電話 0537-21-1216)



全国茶品評会深蒸し煎茶の部における受賞歴

回数	年度	農林水産大臣賞	産地賞
第 31 回	S52	山東茶業組合	掛川市
第 34 回	S55	山東茶業組合	掛川市
第 35 回	S56	横向茶業組合	掛川市
第 37 回	S58	富士東製茶農協	掛川市
第 41 回	S62	—	掛川市
第 44 回	H2	—	掛川市
第 52 回	H10	小笠製茶	—
第 56 回	H14	—	掛川市
第 57 回	H15	東山茶業組合	掛川市
第 59 回	H17	原田総合製茶	掛川市
第 60 回	H18	山東茶業組合	掛川市
第 61 回	H19	—	掛川市
第 62 回	H20	中山茶業組合	掛川市
第 63 回	H21	—	掛川市
第 64 回	H22	掛川城南茶業組合	掛川市
第 65 回	H23	(有)清風園	掛川市
第 66 回	H24	掛川城南茶業組合	掛川市
第 67 回	H25	—	掛川市
第 68 回	H26	—	掛川市
第 70 回	H28	山東茶業組合	掛川市
第 71 回	H29	山東茶業組合	掛川市
第 72 回	H30	五明茶業組合	掛川市
第 74 回	R2	掛川中央茶業株式会社	掛川市
第 75 回	R3	松下園	掛川市
第 76 回	R4	山東茶業組合	掛川市
第 77 回	R5	山東茶業組合	掛川市

産地賞 通算 25 回受賞 (平成 17 年から平成 26 年まで 10 年連続受賞)

## 令和5年度敬老会 100歳高齢者の祝福に市長が自宅訪問

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・珍しい

### 【目的・概要】

掛川市では、長年にわたり地域や社会に貢献してきた80歳以上の長寿高齢者を住み慣れた地域で祝うため、敬老会の開催を各自治区（地区）に委託し、独自のお祝いイベントを開いています。この敬老会事業の一環として100歳を迎える長寿者には、内閣総理大臣、静岡県知事、掛川市長からの寿詞と記念品を、掛川市長が直接お宅を訪問（希望者）し、記念品を贈呈します。

### 【アピールポイント】

- 今年度100歳を迎える長寿者は61人です。
- 市長による100歳長寿者宅への訪問は、希望する7軒を予定しています。  
（9月9日（土）3件・9月17日（日）4件）
- 取材対応が可能な家族を確認し、対応を依頼してあります。

### 【敬老会対象者】 6月1日現在

敬老会対象者（昭和19年4月1日までに出生された年齢80歳以上の方）

11,344人（男性4,347人・女性6,997人）

うち米寿対象者（昭和10年4月2日から昭和11年4月1日生まれの方）

690人（男性280人・女性410人）

令和5年度に100歳になられる方

61人（男性12人・女性49人）

### 【取材可能な市長による長寿者宅訪問日程】

- 予定日時 9月17日（日）午前10時40分～
- 予定者 掛川市千浜 女性
- 訪問先 自宅
- 内容 今年度中に100歳を迎える方を訪問し長寿をお祝いします。  
久保田崇掛川市長が、内閣総理大臣、静岡県知事、掛川市長からの寿詞と記念品をそれぞれ手渡します。

今年度は7人の訪問希望者のお宅の訪問を予定しています。

5 取材申込

取材を希望される場合は、9月13日(水)までに長寿推進課の担当までご連絡ください。

取材人数が多い場合、入室時間を調整させていただくことがありますので、協力をお願いします。

※

6 駐車場

有・無 (場所) 取材希望をいただき次第調整します。

7 資料の添付

有・無 (資料名) 高齢者の概要

---

■本件に関する担当者

長寿推進課高齢者政策係 松浦・廣岡 (電話 21-1363)

あなたの夢、  
描いたつづきは  
掛川で。

## 令和5年度 掛川市内高齢者の概要

### 1 市内敬老会対象者数（令和5年6月1日現在）

◆ 敬老会対象者 【昭和19年4月1日までに出生された年齢80歳以上の方】  
11,344人（男 4,347人 女 6,997人）

◆ うち米寿対象者【昭和10年4月2日から昭和11年4月1日生まれの方】  
690人（男 280人 女 410人）

◇ 100歳以上の長寿祝対象者数（6月1日時点での満年齢） 単位：人

満年齢	人数	男	女	備考
105歳	2	1	1	満100歳以上の方 計 99人
104歳	7	2	5	
103歳	15	1	14	
102歳	11	1	10	
101歳	23	2	21	
100歳	41	6	35	
99歳	57	11	46	今年度内に100歳となる 大正13年3月31日生まれまでの方
合計	156	24	132	

### 2 令和5年度に100歳になられる方 61人（男12人・女49人）

### 3 掛川市の高齢者数

(1) 年齢階層別人口（外国人を含む）（令和5年6月1日現在、単位：人）

満年齢	男	女	計
65歳－69歳	3,781	3,777	7,558
70歳－74歳	4,425	4,328	8,753
75歳－79歳	3,024	3,096	6,120
80歳－84歳	1,938	2,579	4,517
85歳－89歳	1,288	2,108	3,396
90歳－94歳	548	1,259	1,807
95歳－99歳	136	477	613
100歳以上	13	86	99
合計	15,153	17,710	32,863

(2) 高齢化の状況（令和5年6月1日）

- ・掛川市総人口（A） 115,613人（R4：115,976人、前年比-363人）
- ・65歳以上人口（B） 32,863人（R4：32,719人、前年比+144人）
- ・掛川市高齢化率（B/A） 28.43%（R4：28.21%、前年比 +0.22%）

## 掛川市記者会見 資料3-1

## 第19回市民スポーツ交流フェスティバルの開催

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・珍しい

## 【目的・概要】

スポーツを始めるきっかけづくりなどを目的に、総合体育館さんりーななどで「第19回市民スポーツ交流フェスティバル」を開催いたします。

## 【アピールポイント】

- ・大人から子供まで楽しく参加できるイベントを数多く実施
- ・静岡ブルーレヴズやNECプラットフォームズ女子ソフトボール部、三遠ネオフェニックスなど掛川市周辺に拠点を持つプロチームによるイベントも実施予定

- |   |       |  |
|---|-------|--|
| 1 | と き   | 令和5年9月24日(日) 午前9時30分～午後3時                                |
| 2 | と ころ  | 総合体育館さんりーな   |
| 3 | 主 催   | 市民スポーツ交流フェスティバル実行委員会<br>(委員長 掛川市スポーツ協会 会長 鈴木 正治)         |
| 4 | 参 加 者 | 市民   |
| 5 | 内 容   | スポーツ無料体験、ステージパフォーマンス、雑貨販売、出店、健康測定、スタンプラリー、大抽選会など         |
| 6 | そ の 他 |  |
| 7 | 駐 車 場 | <input type="checkbox"/> ・ 無 (場所) 第3駐車場(掛川B&G海洋センター体育館前) |
| 8 | 資料の添付 | <input type="checkbox"/> ・ 無 (資料名) チラシ                   |

あなたの夢、  
描いたつづきは  
掛川で。

## ■本件に関する担当者

文化・スポーツ振興課スポーツ振興係 片山・前田 (電話 0537-21-1159)

第19回

# 市民スポーツ 交流フェスティバル

日時  
令和5年  
**9/24**  
日  
9:30  
~15:00

会場  
さんりーな / 大池公園  
他

~多世代で一緒に楽しい時間をスポーツで~



# 地元プロチームが大集合!



スポーツ無料体験

いろんなスポーツが  
自由に体験できます!

さんりーな  
マーケット

スタンプラリー  
&  
大抽選会

スノーボード  
パークツアー

BlueWeave/NEC レッドファルコンズ / 静岡ブルーレヴズ

さんりーな  
健康フェア

スノーボード  
de  
Konkatsu

【主催】市民スポーツ交流フェスティバル実行委員会（掛川市、NPO法人掛川市スポーツ協会）

【後援】静岡新聞社・静岡放送、中日新聞社東海本社、朝日新聞静岡総局、毎日新聞静岡支局、読売新聞静岡支局（順不同）

【協力】掛川市スポーツ推進委員会、NECプラットフォームズ（株）、静岡ブルーレヴズ（株）、（株）フェニックス 他

# イベント内容

※バスケットボールは三遠ネオフェニックスアカウント SNS に登録いただいた場合、無料となります。  
通常参加料1回 100円

無料※

有料

無料

## スポーツ無料体験

① 9:30~11:50 会場 アリーナ 1  
② 13:30~14:50

ソフトボール、バスケットボール、トランポリン、ラグビー、バドミントン、体操、武道（空手）、ポッチャ、体力測定、etc



※一部、アリーナ以外で開催します。  
バスケットボール・・・玄関前  
ニュースポーツ（モルックなど）  
・・・こどもの森

5

6

## さんりーなマーケット

9:30~15:00 会場 エントランス 2  
玄関前広場 5

雑貨販売（ハンドメイド）や  
キッチンカーがやってくる

↓ 出店情報は  
こちらの子エック ↓



## スタンプラリー & 大抽選会

★スタンプラリー★ 9:30~15:00 会場 各所  
★大抽選会★ ①11:45~ ②14:45~ 会場 アリーナ特設ステージ 1

いろいろなイベントも体験して  
スタンプも集めよう！  
たくさん集めたら大抽選会に  
参加できるよ！  
大抽選会ではプロチームの  
選手サインやグッズなどなど  
豪華景品があるかも！



## ステージパフォーマンス

① 10:20~10:40 会場 アリーナ 1  
② 14:20~14:40 会場 特設ステージ

①静岡ブルーレイズ  
②BlueWeave  
NECレッドファルcons

SHIZUOKA  
BlueReys



## 健康フェア

9:30~15:00 会場 スタジオ 3

足圧測定、血管年齢など  
自分のカラダも調べてみよう！  
測定に応じたアドバイスも！  
姿勢改善のトレーニングも体験できる

ZEXIM



## スポーツ de Konkatsu

10:00~14:00 会場 武道場 4

スポーツを通じて  
新たな出会いも  
みつけてみませんか！？  
詳しくは  
こちらの子エック ↓



## アクセス



駐車場  
○第1駐車場  
○臨時駐車場  
○第4駐車場

当日は駐車場の混雑が  
予想されますので乗合いにて  
お越しください。

## 注意事項

- アリーナなど上履きエリアのイベントに参加される方は、必ず体育館シューズを持参し運動のできる服装でご参加ください。
- 当日はかなりの高温が予想されますので、健康状態に充分注意し無理な参加は避けて下さい。こまめな水分補給など熱中症対策をお願いします。
- 主催者は傷病、その他事故については応急処置を除き、一切責任を負いません。競技前に十分な準備運動を行ってください。
- 貴重品は、各自の責任で保管してください。
- イベント開催中、室内プール及びトレーニング室は営業開始時間を9時30分に変更し通常営業いたします。

## お問い合わせ

NPO法人掛川市スポーツ協会

TEL. 0537-24-9781

MAIL. info@kakegawa-sports.com

H P. https://www.kakegawa-sports.com/

〒436-0043  
掛川市大池 2192

休館日/火曜日  
受付時間/9時~17時



掛川市スポーツ協会HP  
(交流フェスティバル用ページ)



さんりーな  
公式インスタグラム



掛川市スポーツ協会  
公式 Facebook  
「Sports is Life 掛川」

## 掛川市記者会見 資料 3-2

**手話言語の国際デーで青色に輝く掛川城  
～掛川市手話言語の推進に関する条例を啓発します～**市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ **珍しい****【目的・概要】**

各国の手話言語を尊重しあい、きこえる人ときこえない・きこえにくい人がともに暮らして、人権と平等が守られた共生社会を求め、毎年9月23日に、世界・全国各地の名所や施設が同時に青色にライトアップされます。

掛川市では、手話言語の国際デーに賛同し、「掛川市手話言語の推進に関する条例」の啓発をするため、掛川城を1週間、(国際デー前日から)青色にライトアップします。

掛川市手話言語の推進に関する条例は、平成29年4月に施行され、「手話への理解の促進及び手話の普及は、手話が言語であることを認識し、かつろう者が手話により意思疎通を図る権利を有することを前提とした上で、すべての市民が相互に人格と個性を尊重すること」を基本理念としています。

手話言語国際デーの2023年テーマは、「A World Where Deaf People Everywhere Can Sign Anywhere!」(世界中のろう者が、どこでも手話言語でコミュニケーションできる社会へ!)です。

**【アピールポイント】**

- ・ 9月23日に、世界中の名所・施設がブルーライトアップされる。
- ・ 掛川城のブルーライトアップをきっかけに、手話言語や「掛川市手話言語の推進に関する条例」について市民が再注目することで、ろう者や手話言語について理解が深まり、希望が見えるまち・誰もが住みたくなるまち掛川市の第一歩となる。
- ・ ブルーライトアップにあわせて、手話での動画配信も行い、さらに啓発する。

- と き 点灯式:令和5年9月22日(金)午後5時45分～午後6時(小雨決行)  
ブルーライトアップ期間:令和5年9月22日(金)～28日(木)  
日の入り～午後10時  
手話言語国際デー:令和5年9月23日(土)
- と ころ 掛川城公園(掛川市掛川1138-24)、点灯式は本丸広場
- 式典参加者 「掛川市ろうあ福祉会」「掛川市手話通訳団」「手話サークル太陽の会」の市民団体から構成される「掛川市手話言語の推進に関する条例推進委員会」、掛川市長

- 4 駐 車 場  ・ 無 （場所）三の丸広場地下倉庫前
- 5 資料の添付  ・ 無 （チャレンジプロジェクトに  
関するチラシ・掛川市手話言語の推進に  
関する条例の啓発チラシ）

■本件に関する担当者

福祉課福祉政策係 秋山・前田（電話 0537-21-1215）

★あなたの夢、★  
描いたつづきは  
★掛川で。★

## 「世界そして日本を青色に！-手話言語をブルーライトで輝かせよう-」 市民・地域・社会をひとつにチャレンジプロジェクト 2023

### 趣旨

毎年 9 月23日に行われる手話言語の国際デーは、2017年 12 月 19 日に国連総会で決議され、今年で6年目になります。決議文では、「手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完全に保障されるよう国連加盟国すべてにおいて手話言語についての意識を高める手段を講じることを促進する」とされています。毎年テーマが決められており、2023 年は「世界中のろう者が、どこでも手話言語でコミュニケーションできる社会へ！（英語原文：A World Where Deaf People Everywhere Can Sign Anywhere!）」です。



INTERNATIONAL DAY  
OF SIGN LANGUAGES

手話言語の国際デーのロゴ

世界ろう連盟(World Federation of the Deaf:WFD)は 9 月 23 日に手話言語に関するイベントを 2018 年から開催してきました。このイベントに加えて 2022 年から、国連や世界ろう連盟のロゴの色で、「世界平和」を表す青色(#007EC4)を世界各地でライトアップを呼びかけました。このイベントやブルーライトアップは世界、市民、地域社会が SNS でつながり、**各国の手話言語を尊重しあい、世界中のきこえない・きこえにくい人ときこえる人がひとつになる瞬間**です。

日本でも国内 147 自治体でブルーライトアップを行いました。

今年も世界ろう連盟から2023年9月 23 日(土)に全ての公共の場所やランドマーク、官邸、庁舎、市庁舎などを青色でライトアップするよう呼びかけが行われています。この呼びかけに応じて全日本ろうあ連盟でも、今年も「世界そして日本を青色に！-手話言語をブルーライトで輝かせよう-」市民・地域・社会をひとつにチャレンジプロジェクト 2023 を行います。

2006 年に国連で採択された障害者権利条約にて「言語に手話が含まれる」ことが明記されたのをきっかけに、全日本ろうあ連盟は 2010 年より「手話言語法」制定を求める取り組みを続けています。

私たちろう者にとって生活のあらゆる場面で、手話言語によるコミュニケーションや情報提供が保障されることは、きこえる人とともに暮らせる「共生社会」の一步となります。

全国の自治体や民間企業・団体等の皆さま、是非このプロジェクトに賛同いただき、「手話が言語である」ことへの認知を広めることにご協力ください。

## チャレンジプロジェクトの推進について

きこえる人ときこえない・きこえにくい人がともに暮らせて、人権と平等が守られた共生社会を求め、全国各地の名所や施設を同時にライトアップすることで、大きなインパクトを人々に与え、手話は言語であるという認識を広めていきたいと考えています。

連盟の加盟団体(全日47協会)の他にも、関係団体である「手話を広める知事の会(全都道府県知事が入会)」、「全国手話言語市区長会(606市区長、12町村長が入会)」からも、昨年引き続き積極的なご協力をいただいています。

連盟のホームページには、「プロジェクト公式ページ」を設置し、賛同いただける自治体や民間等からのプロジェクト参加を順次公表していきます。

## ライトアップについて

ライトアップの日時や基準は以下の通りとします。

- 日時 2023年9月23日(土・祝) 日没15分後～  
終了時刻はその施設等の規定による
- ライトアップ色 青色(原則として#007EC4、若しくはこの色に近いものとする)
- 点灯間隔 原則として常時点灯とする

※ライトアップに係る費用等はその自治体や民間等の負担での取り組みをお願いしております。ご理解いただけますようお願い申し上げます。

## 賛同を示す周知方法について

賛同いただき、ライトアップをされた場合、SNS等での周知にご協力ください。

●別途での案内を予定している申し込みフォームにて、ライトアップを行う施設及び、その写真、ライトアップの時間、住所、アクセス等の情報を2023年8月1日までにお寄せください。いただいた情報はプロジェクト公式ページに掲載します。

●当日ライトアップされた写真や動画は、ハッシュタグ(「#IDSL」「#BlueLight」「#手話言語に光を」と、タグ付け(「@jfd.or.jp」「@Wfdeaf」)して、SNS等にアップしてください。

●ライトアップされた写真や動画を、2023年9月23日以降に案内を予定しているフォームにてぜひ国際委員会までご提供ください。なお、ご提供いただいた写真や動画はプロジェクト公式ページや連盟の広報媒体、書籍等に掲載することがあります。



前回(2022年)の様子

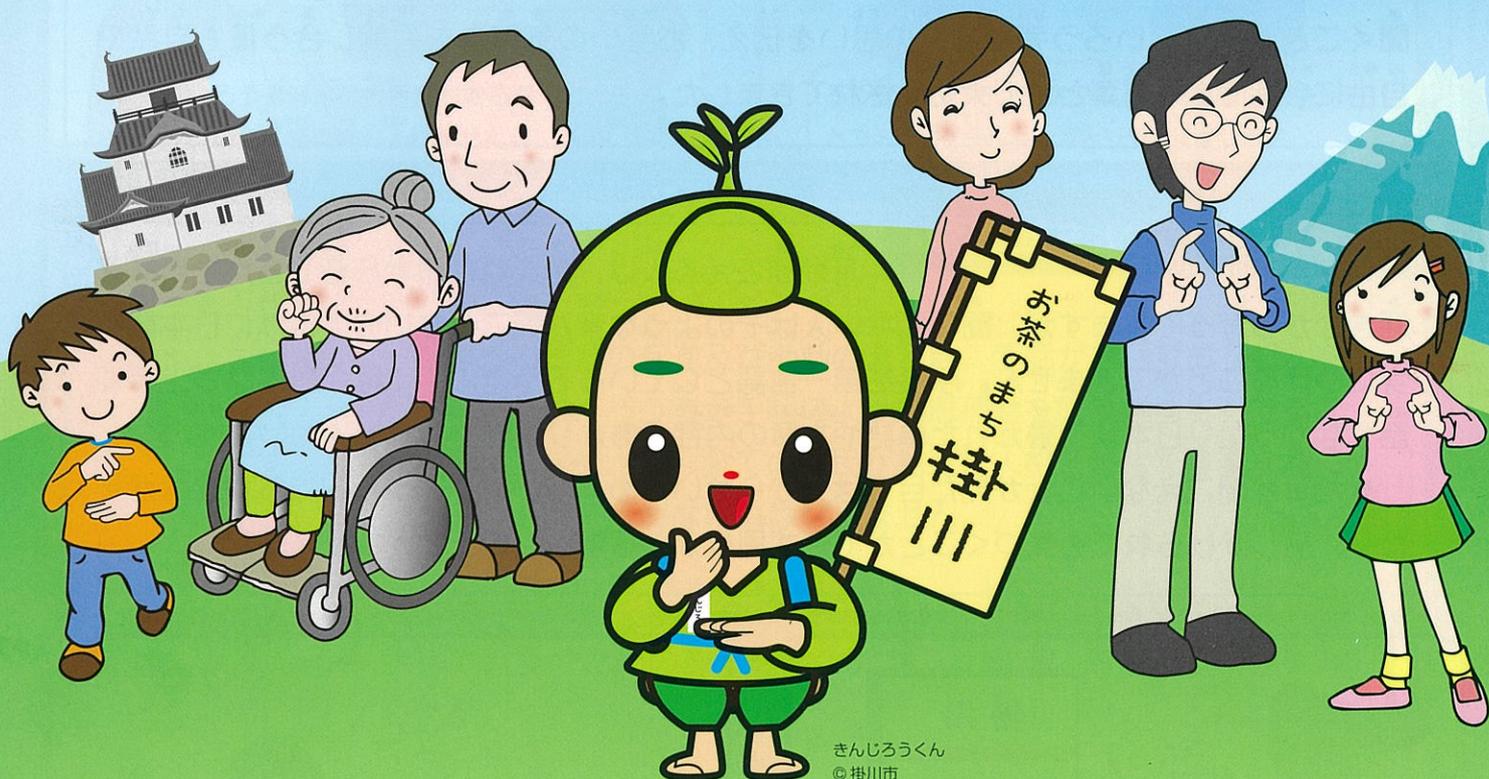
- 問合わせ先 一般財団法人全日本ろうあ連盟  
国際委員会: jfd-km@jfd.or.jp  
TEL 03-3268-8847  
FAX 03-3267-3445

へいせい ねん がつ しこう  
平成29年4月から施行

# かけがわししゅわげんご 掛川市手話言語の

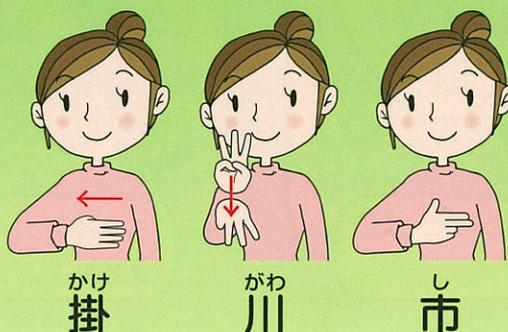
## すいしん かん 推進に関する

### じょうれい 条例ができました。



きんじろうくん  
©掛川市

へいせい ねん がつ かけがわししゅわげんご すいしん かん じょうれい せいてい ぎょうせい  
平成29年3月に掛川市手話言語の推進に関する条例を制定しました。行政を  
はじめ、しみん じぎょうしゃ しゅわ りかいそくしん しゅわ ふきゅう しゃ す  
はじめ、市民や事業者に手話への理解促進と手話の普及、またろう者らが住み  
やすいかんきょう せきむ やくわり あき しゅわ ひつよう かた  
やすい環境づくりなどへの責務・役割を明らかにし、手話を必要とする方が  
いつでもじゆう つか じゅうつか しゃかい めざ  
いつでも自由に使うことができる社会づくりを目指していきます。



## ろう者とは？

手話を言語として日常生活または社会生活を営む人のことを言います。

ろう者は、物事を考え、意思疎通を図り、お互いの気持ちを理解し合うために、また知識を蓄え、文化を創造するために必要な言語として手話を大切に育み、受け継いできました。

しかし、これまで手話を言語として使用することができる環境が十分に整えられてこなかったことなどから、ろう者は、必要な情報を得ることや周囲との意思疎通を図ることに困難を強いられ、多くの不便や不安を感じながら生活してきました。

## 手話って何？

手話は手指や体の動きと表情を使って視覚的に表現する言語であり、音声言語である日本語とは異なり独自の語彙や文法体系を持つ言語です。音や声を聞くことが出来ないろう者が自分の思いを伝え、お互いの気持ちを理解し合う最も自然で自由に会話できる言葉として大切にされてきました。

## 聞こえないということを知ろう。

耳が聞こえる人は、生まれた時から音や音声を自然と

聞きながら育ってきますが、聞こえない人はそのような音が聞こえないので自然に日本語を身につけることができません。手話を第一言語としているろう者の中には、日本語が上手く話せなかったり日本語で書かれた単語や文章の内容があまり理解できない人もいます。

また耳が聞こえないことが見た目では分からないため、車のクラクションに気づかなかつたり、話しかけられても気づくことができず周りから誤解されることがあります。



ろう者は駅のアナウンスも聞こえないので、なぜ電車がこないのかわかりません。



ろう者はうしろから車や自転車が来てわかりません。

# 希望が見えるまち・誰もが住みたくなるまち掛川市をめざして

手話は、ろう者にとって大切な言語です。毎日の暮らしの中でもろう者はとても不安で孤独な思いをしています。ろう者や手話が正しく理解され、いつでもどこでも、誰とでも自由に手話で会話ができる掛川市を目指しましょう。



ろう者は話の内容がわからないと、話の輪に入れません。



ろう者はあいさつ程度でも、手話で表してもらえるとコミュニケーションがとりやすくなります。

## 掛川市手話言語の推進に関する条例の概要

### 基本理念

手話への理解の促進及び手話の普及は、手話が言語であることを認識し、かつ、ろう者が手話により意思疎通を図る権利を有することを前提とした上で、全ての市民が相互に人格と個性を尊重することを基本として行わなければなりません。

### 市の責務

市は、本条例の基本理念にのっとり、手話への理解の促進及び手話の普及のための施策を総合的かつ計画的に推進する責務を有します。

### 市民の役割

市民・市内の地域自治組織・各種団体は、基本理念にのっとり、手話への理解を深めるとともに、手話への理解の促進及び手話の普及のための市の施策に協力するよう努めるものとしします。

ろう者は、基本理念にのっとり、手話への理解の促進及び手話の普及のための手話通訳者の育成、その他の市の施策に協力するとともに、手話への理解の促進及び手話の普及に努めるものとしします。

### 事業者の役割

事業者は、基本理念にのっとり、手話への理解の促進及び手話の普及のための市の施策に協力するとともに、ろう者が利用しやすいサービスを提供するよう努めるものとしします。

また、ろう者が働きやすい職場環境を整備するよう努めるものとしします。

かけがわししゅわほうしんようせいこうざ  
掛川市手話奉仕員養成講座

聴覚障がい者の置かれている状況や生活  
 を理解し、手話の基礎知識や聴覚障がい  
 者との日常会話を行うのに必要な手話  
 を習得するための講座です。

開催  
 時期

毎年4月～3月  
 全45回

会場

市役所4階会議室など

対象

市内在住・在勤・在学の  
 高校生以上の方

費用

テキスト代(自己負担)



問い合わせ

掛川市役所福祉課

TEL 0537-21-1215

FAX 0537-21-2100

かけがわしないうわ  
 掛川市内の手話サークル

手話サークル 太陽の会

初心者でも、手話を学びながらろう者と  
 交流できるサークルです。活動日や活動場  
 所は下記の  
 連絡先まで  
 お問い合わせ  
 ください。



問い合わせ

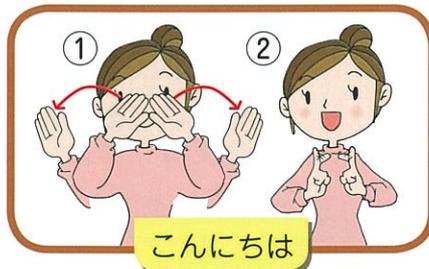
掛川市社会福祉協議会ボランティアセンター

TEL 0537-22-1294

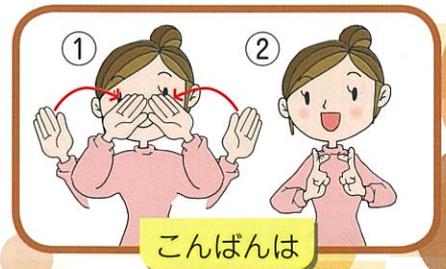
FAX 0537-23-3319



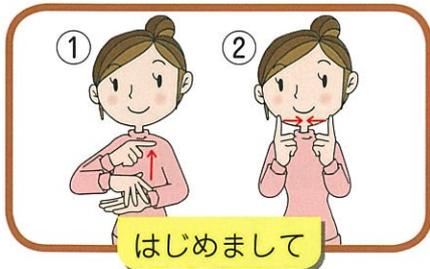
おはよう



こんにちは



こんばんは



はじめまして



よろしくお願ひします



ありがとう



ともだち



おつかれさまです



げんき  
 元気?

問い合わせ

掛川市役所 福祉課

〒436-8650 掛川市長谷一丁目1番地の1

TEL 0537-21-1215 FAX 0537-21-2100

mail: fukusi@city.kakegawa.shizuoka.jp